

Weekly Report



作者の言葉
我が百合丘ロータリークラブの活動は、世界に目を向け、地域に目を向け、一人ひとりに目を向け、そして、心をつなぐ活動です。この活動を通じて、お互いの違いを認め、尊重し、共に成長していくことが、私たちの使命です。これからも、心をつなぐ活動を続けていきます。よろしくお願いいたします。

令和7年2月25日(火)
第2187回例会



◆ 会長/安藤 美恵子 ◆ 幹事/伊藤 久史 ◆ 会報/左藤 正道

● 例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
● 例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

● 川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ
<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

第2187回例会記録 令和7年2月25日(火) 31/45回

<点鐘> 安藤美恵子会長

3/25(火) インターアクト活動報告

<ソング> それでこそロータリー

3/30(日) 川崎百合丘ロータリークラブ杯開会式

8:00～ 片平球場予定

* 近隣クラブ例会変更・案内

<お客様ご紹介> 安藤美恵子会長
川崎麻生RC 鈴木昭弘様

川崎西RC、川崎麻生RC

<会長報告> 安藤美恵子会長

<ニコニコ委員会>

嶋委員

1. RYE24-25受入学生近況報告⑦・25-26派遣学生
オリエンテーション④の案内

川崎麻生RC 鈴木昭弘様→「いつも大変お世話になっております」。当クラブより、安藤美恵子会長→「風邪が流行しているようですので皆様うがい、手洗いをし気をつけましょう!!」。伊藤久史幹事→「嶋会長、本日の卓話よろしくお願ひ致します」。以下、感謝をこめてニコニコへ。赤本会員、阿久澤会員、福家会員、井上久会員、井上勇会員、石野会員、伊藤暁志会員、鴨志田敏彦会員、鴨志田新会員、菊池会員、小塚会員、中島真一会員、大野会員、嵯峨野会員、白井会員、鈴木岳人会員、鈴木孝英会員、俵会員、渡邊会員、山口会員、嶋会員。

3/8(土) 15:00～17:00 廣東飯店

2. 第9回日台ロータリー親善会議 札幌大会の案内

日時：親睦ゴルフ・前夜祭 5/30(金)

場所：札幌国際カントリークラブ

本会議5/31(土) 13:00～ グランドメルキュール
札幌大通公園

3. 第3回川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)実行委員会議事録着

<幹事報告> 伊藤久史幹事

<出席委員会>

阿久澤委員

* 当クラブ例会

3/4(火) 地区委員報告

クラブ管理運営委員・インターアクト

3/11(火) 会員卓話

鴨志田新会員・北島裕斗会員卓話

3/18(火) クラブ協議会 夜間例会

点鐘18:00ホテルモリノ

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第2187回	49	28	21		57.14%
第2186回	49	37	12	2	79.59%

第2189回 3月11日 会員卓話
第2190回 3月18日 クラブ協議会 移動例会
第2191回 3月25日 インターアクト活動報告

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	24件	25,000円	930件	1,021,000円
財団	0件	0円	12件	282,000円
ベネファクター	0件	0円	1件	145,000円
米山	0件	0円	19件	340,000円

本日のプログラム

<会員卓話>

嶋会員

麻生区では年末に新型コロナ、マイコプラズマ肺炎が流行しました。新型コロナは感染者の口や鼻から、咳、くしゃみ、会話等のときに排出される、ウイルスを含む飛沫またはエアロゾルと呼ばれる更に小さな水分を含んだ状態の粒子を吸入するか、感染者の目や鼻、口に直接的に接触することにより感染します。一般的には1メートル以内の近接した環境において感染します。マイコプラズマ肺炎は、肺炎マイコプラズマを病原体とする細菌感染症で、発熱やだるさ、頭痛、乾いた咳等の症状がみられます。熱が下がった後も咳が数週間程度続き、肺炎を合併して入院が必要となることもあります。麻生休日急患診療所では1日の患者数が12月30日229名、12月31日218名、1月2日220名と200名を突破しました。医師の方々は本当に大変だったと思います。新型コロナも多く、インフルエンザはその2倍という状態で年末年始は推移しておりました。しかし今現在インフルエンザ感染者数は減ってきております。今週はコロナの方が報告は多いです。年末年始はインフルエンザが圧倒的に多かったです。現在もっとも多いのは感染性胃腸炎ノロウイルスでどんどん増えてきています。十分に気を付けて下さい。

インフルエンザはインフルエンザウイルスから感染します。感染した型によって薬の効き方に違いがあります。最初はA型が流行し、その後B型が流行りました。予防法についてはコロナと同じで、手洗い、マスクの着用、換気が有効となります。高齢者や基礎疾患がある方は重症化しやすいので注意が必要です。現在は感染した場合、在宅で過ごさなければならぬ日数の制限はありません。およそ体内にウイルスがとどまる期間は5日間とされています。解熱後も体内にウイルスはいますので、他の人に感染させるリスクがあります。その期間が5日間です。ですからできるだけ5日間は安静にして頂きたいと思えます。学校も5日間は出席停止となります。インフルエ

ンザに関しては現在様々な薬があり、昔から有名なものとしてはタミフルという飲み薬、吸入薬のリレンザでこれらは5日間服用しなくてはなりません。最近の薬は1日1回使えばよく、イナビルという吸入薬やゾフルーザという飲み薬もあります。医薬品の不足の問題も見受けられました。タミフルはインフルエンザの予防薬としても使われます。受験を控える場合など、事前にタミフルを5日間飲み続けるという方法がありますが、医師の診断と処方箋が必要です。



<点鐘>

安藤美恵子会長

<夜会>

- 進行
- 乾杯
- 歓談
- 中締め

鈴木孝英親睦委員長
山口会長エレクト
平岡副会長

